



おいしいバナナをありがとうございます

寒さに負けずに頑張っ!! 伊達果実が子どもたちにバナナをプレゼント

伊達果実農業協同組合（佐藤邦雄代表理事組合長）が11月17日、町内の保育所、幼稚園、小学校、中学校の子どもたちへバナナを贈りました。贈呈式は国見小学校の昼の校内放送で放映され、佐藤組合長が「バナナを食べて、冬の寒さに負けず勉強もスポーツも頑張ってください」と児童代表に呼びかけながら手渡しました。



スタッフの説明を聴く内堀雅雄福島県知事（左）

チャレンジふくしま訪問 内堀県知事が放課後塾ハルを視察

内堀雅雄福島県知事が11月17日に国見町を訪れ、放課後塾ハルを視察しました。視察には三好菜月塾長をはじめ、塾のスタッフである地域おこし協力隊員4名が参加。三好塾長が放課後塾ハルの事業説明や今後の展開について説明すると、内堀知事は子どもたちの様子やこれまでの振り返りなど、熱心に質問をしていました。



花束を手に笑顔の鈴木ノブさん

元気に長生きしてください 鈴木ノブさん 100歳のお祝い

11月18日、100歳を迎えた鈴木ノブさんへ県知事賀寿と町敬老祝金が贈られました。引地真町長が自宅を訪問し、知事賀寿と敬老祝金、花束をそれぞれ手渡し100歳を祝いました。鈴木さんの一番の楽しみは「よく笑い、ご飯を美味しく食べること」だそうです。これからもお元気で。



世界平和の願いを込めて描いた作品が並びました

世界の平和を願って 国際平和ポスター展示

国見ライオンズクラブ（紺野徹会長）主催の国際平和ポスター展が11月24日まで福島信用金庫国見支店で開かれました。ライオンズクラブは毎年、世界の子供たちに平和の大切さを知ってもらうため、「平和ポスター・コンテスト」を行っています。今年は国見小学校、県北中学校の子どもたちが描いた16作品が展示されました。



力強い走りを見せた7区の鎌水裕人選手（右）

仲間を信じてタスキを繋ぐ 第33回ふくしま駅伝

第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月21日、白河市総合陸上競技場から福島県庁までの16区間95kmで繰り広げられました。県内市町村から50チームが出場し、晩秋の福島路を駆け抜けました。

国見町チームは各選手が粘り強い走りでもタスキを繋ぎ、5時間55分9秒で総合41位、町の部21位の成績を収めました。



金色有功章を受章した小野範子さん

100回の献血に協力 日本赤十字社金色有功章

献血100回を達成し、日本赤十字社金色有功章を受章した小野範子さんへの伝達式が10月25日、国見町役場で行われました。受章した小野さんは「献血は高校生のころから行ってきました。献血できるのは健康な証拠。自分の健康が続く限り、続けていきたいです」と抱負を語りました。



平和な町づくりを誓いました

終戦から76年 国見町戦没者追悼式・慰霊祭を挙行

令和3年度国見町戦没者追悼式及び慰霊祭が11月4日、香雲堂斎場で行われました。

式では黙祷の後、引地町長が「戦没された方々の思いを後世に伝え、悲惨な戦争を二度と繰り返さず、平和な町づくりに尽力します」と述べました。その後は献花も行われ、戦没者の冥福を祈り、恒久平和を願いました。



勝利に向け意気込みを見せる選手の皆さん

国見町青少年育成町民会議 奨励金交付式

国見町青少年育成町民会議（引地真会長）は11月8日、大会に出場する児童生徒に奨励金を交付しました。【第41回福島県中学校新人ソフトテニス大会】男子個人▶引地英太、オスタフィエ拓海 女子個人▶佐藤来未、寺島結菜、佐藤優心、秋葉莉奈、菊地瑠菜、齋藤萌那子【第31回学校対抗福島県中学新人ソフトテニス大会】女子団体▶佐藤来未ほか7名



黒板にメッセージを書き込む新成人ら

ハタチの思い出づくりに 晴れ photo2021 in くにみ

11月20日、「晴れ photo2021 in くにみ」が観月台文化センターで開催されました。黒板や机による教室の再現や生花で装飾された撮影スタジオが用意されるなど、「SNS映え」するフォトスペースが多数設置されました。また、スライドショーに小学生当時の写真が映し出されると、訪れた新成人らは当時を懐かしみ、時間を忘れて思い出話に花を咲かせていました。



和食給食を食べる県北中3年生

日本の素晴らしい食文化を知って 学校給食で「和食給食」を提供

11月10日、日本文化の一つである和食が学校給食で提供されました。道の駅くにみあつかしの郷「レストラン桃花亭」料理長の石橋勝さんが和食献立を考案。町産のりんごを使用した「白身魚のフライ・りんごみそソースかけ」など、町産の食材をふんだんに使用した料理が並びました。県北中学校の3年生には、黒盆、黒椀などの和食器で給食が提供されました。